

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科用陶材 (70801000)

IPS e.max セラム

【禁忌・禁止】

歯軋り患者あるいは悪習癖患者に適用しないこと。〔破折する場合があるため〕

【形状・構造及び原理等】

〔形状〕

粉・ペースト・スプレー

〔原理〕

本品をセラミックス製の歯科用修復物の上に築盛・焼成し、形態および色調をカスタマイズする。

*〔種類〕

構成品名称	色調コード(シェード)
ジルライナー(ZirLiner)	1、2、3、4、クリア、ジンジバ
インテンシブ ジルライナー(Intensive ZirLiner)	イエロー、オレンジ、ブラウン、インサイザル
マージン(Margin)	010/020,030/040,010,020,030,040,110,120,130,140,210,220,230,240,310,320,330,340,410,420,430,440,510,520,530,540,A1,A2,A3,A3.5,A4,B1,B2,B3,B4,BL1,BL2,BL3,BL4,C1,C2,C3,C4,D2,D3,D4
インテンシブ マージン(Intensive Margin)	オレンジ、オレンジ-ピンク、イエロー、イエロー-グリーン
ディープ デンチン(Deep Dentin)	010/020,030/040,010,020,030,040,110,120,130,140,210,220,230,240,310,320,330,340,410,420,430,440,510,520,530,540,A1,A2,A3,A3.5,A4,B1,B2,B3,B4,BL1,BL2,BL3,BL4,C1,C2,C3,C4,D2,D3,D4
デンチン(Dentin)	010/020,030/040,010,020,030,040,110,120,130,140,210,220,230,240,310,320,330,340,410,420,430,440,510,520,530,540,A1,A2,A3,A3.5,A4,B1,B2,B3,B4,BL1,BL2,BL3,BL4,C1,C2,C3,C4,D2,D3,D4
インサイザル(Incisal)	1、2、3、Edge(エッジ)、BL(ブリーチ)
トランスパ インサイザル(Transpa Incisal)	1、2、3
トランスパ(Transpa)	クリア、ナチュラル、ブルー、ブラウン-グレイ、オレンジ-グレイ
インパルス オククルーザル デンチン(Impulse Occlusal Dentin)	オレンジ、ブラウン
インパルス マメロン(Impulse Mamelon)	ライト、イエロー-オレンジ、サーモン
インパルス インサイザル エッジ(Impulse Incisal Edge)	—
インパルス オパール エフェクト(Impulse Opal Effect)	1、2、3、4、5、バイオレット
インパルス トランスパ(Impulse Transpa)	クリア、ナチュラル、ブルー、ブラウン-グレイ、オレンジ-グレイ
インパルス スペシャル インサイザル(Impulse Special Incisal)	イエロー、グレイ
インパルス インター インサイザル(Impulse Inter Incisal)	ホワイト-ブルー

インパルス サービカルトランスパ(Impulse Cervical Transpa)	イエロー、オレンジ-ピンク、カーキ、オレンジ
エッセンス(Essence)	01 ホワイト、02 クリーム、03 レモン、04 サンセット、05 コッパー、06 ヘーゼル、07 オリーブ、08 カーキ、09 エメラルド、10 テラコッタ(レンガ色)、11 マホガニー、12 カプチーノ、13 エスプレッソ、14 テラ、15 プロフェンド(こげ茶色)、16 オーシャン、17 サファイア、18 アンストラサイト(炭色)、19 ブラック、20 ローズ、21 ベリー、22 アウバー-ジーン(ナスビ色)
シェード(Shade)	0、1、2、3、4、11、12
アドオン(Add-On)	マージン、デンチン、インサイザル、BL
ジンジバ(Gingiva)	1、2、3、4、5
インテンシブ ジンジバ(Intensive Gingiva)	1、2、3、4
グレイズ ペースト(Glaze Paste)	—
グレイズ ペースト FLUO(Glaze Paste FLUO)	—
グレイズ パウダー(Glaze Powder)	—
グレイズ パウダー FLUO(Glaze Powder FLUO)	—
グレイズ スプレー(Glaze Spray)	—
スペシャルエナメル(Special Enamel)	アクア、シトリン、ハニー、アブリコット、クォーツ、ダイヤモンド
ライトリフレクター(Light Reflector)	クリーム、サーモン、シルク
ライトアブソーバー(Light Absorber)	フォグ、ラベンダー、トープ
IPS イボカラー(IPS Ivocolor) 一般的名称: 歯科セラミックス用着色材料	
付属品	
ジルライナー ビルドアップ リキッドオールラウンド(ZirLiner Build-up Liquid Allround)	
ビルドアップ リキッド オールラウンド(Build-up Liquid Allround)	
ビルドアップ リキッド ソフト(Build-up Liquid Soft)	
マージン ビルドアップ リキッド オールラウンド(Margin Build-up Liquid Allround)	
マージン ビルドアップ リキッド カービング(Margin Build-up Liquid Carving)	
グレイズ ステイン リキッド オールラウンド(Glaze Stain Liquid Allround)	
グレイズ ステイン リキッド ロングライフ(Glaze Stain Liquid Longlife)	
モデル シーラー(Model Sealer)	
マージン シーラー(Margin Sealer)	
セラミック セパレーティング リキッド(Ceramic Separating Liquid)	

〔成分〕

二酸化ケイ素、酸化アルミニウム、酸化ナトリウム、酸化カリウム等

**【使用目的又は効果】

歯科用セラミックス製の修復物を作製するために用いる。

*

【使用方法等】

シェードガイドで補綴物の色調を決定した後、粉材を専用の溶解液で溶解し、次の順で築盛・焼成し、セラミックスフレームの形態回復を行う。

酸化ジルコニウム フレームを使用した場合

1. ジルライナー焼成
2. マージン焼成
3. ウォッシュ(ファンデーション)焼成
4. デンチン、インサイザル、スペシャルエナメル、ライトリフレクター、ライトアブソーバー焼成
5. フィニッシュイングとステイン・グレース焼成準備
修復物はステイン及びグレース焼成前に仕上げ、研磨しておく。
- 5-1. ダイヤモンドを用いて、形態修正、及び表面性状を付与する。
- 5-2. ポンティック基底面等、グレース焼成後、光沢を強調するべき箇所はシリコンホイールを用いて焼成前に研磨する。
6. ステイン・グレース・IPS イボカラー焼成
7. アドオン焼成

基本焼成パラメータ	開始温度(℃)	乾燥時間(分)	昇温速度(℃/分)	焼成温度(℃)	係留時間(分)	バキューム開始温度(℃)	バキューム停止温度(℃)	徐冷温度(℃)
ジルライナー焼成	403	4	40	960	1	450	959	
マージン焼成	403	4	40	800	1	450	799	
ウォッシュ焼成	403	4	40	750	1	450	749	
デンチン・インサイザル ・スペシャルエナメル ・ライトリフレクター ・ライトアブソーバー焼成	403	4	40	750	1	450	749	
ステイン・グレース焼成	403	6	60	725	1	450	724	450
IPS イボカラー焼成	403	6	60	710	1	450	709	450
アドオン焼成 (グレースと同時)	403	6	60	725	1	450	724	450
アドオン焼成(グレース後)	403	6	50	700	1	450	699	450

ガラスセラミックス フレームを使用した場合

1. ウォッシュ(ファンデーション)焼成
2. デンチンおよびインサイザル焼成
3. ステイン・グレース・IPS イボカラー焼成
4. アドオン焼成

基本焼成パラメータ	開始温度(℃)	乾燥時間(分)	昇温速度(℃/分)	焼成温度(℃)	係留時間(分)	バキューム開始温度(℃)	バキューム停止温度(℃)
ウォッシュ焼成	403	4	50	750	1	450	749
デンチン・インサイザル焼成	403	4	50	750	1	450	749
ステイン・グレース焼成	403	6	60	725	1	450	724
IPS イボカラー焼成	403	6	60	710	1	450	709
アドオン焼成(グレースと同時)	403	6	60	725	1	450	724
アドオン焼成(グレース後)	403	6	50	700	1	450	699

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- 製作後の修復物を酸化アルミナやガラスビーズ等でブラスティングしないこと。
- 焼成する際は、焼成トレイと適切な焼成ピンを使用しセラミックピンは使用しないこと。
- 本品の形成後、セメント合着する際、コンディショニングすること。
- 焼成パラメータは技法、ベースの種類などにより異なるので確認すること。
- ファーネスにより、焼成温度が異なることがあるので、温度校正済みのファーネスを用いて焼成すること。
- 製造元が推奨するファーネスを用いて焼成すること。
- 焼成には高温ファーネスを使用しないこと。
- IPS e.max キヤド クリスタルシェード、ステイン、グレース、またはアドオンと組み合わせて使用したり、他の陶材と混ぜて使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

Ivoclar Vivadent株式会社
電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657
www.ivoclarvivadent.jp

[製造元]

Ivoclar Vivadent AG (リヒテンシュタイン侯国)